

3学年通信

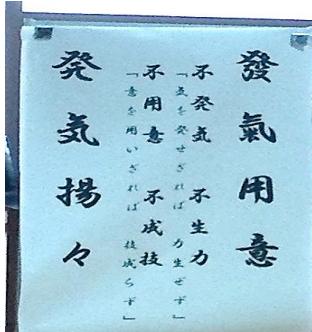
依田窪南部中学校 3学年

令和4年1月21日

第16号

入試がはじまりました

国立・私立の推薦入試がはじまりました。願書を書いたり、面接練習をしたり、いよいよ入試だと感じる毎日ですね。先日は「合格祈願」の学年集会が行われました。校長先生から、「発氣用意」という言葉を教えていただきました。



「不発氣不生力」（気を発せんば力生ぜず）
「不用意不成技」（意を用いんば技ならず）
という言葉からきており、「満身の気力を出さないと自分の力が発揮できない。同時に心と頭を使わないと技は上達しない。だから体中の気力を出して、よく考えて工夫して勝負しなさい」全力を出せる自分になるためには毎日の生活を大切にすることだと校長先生は話してくださいました。毎日の生活の中全てに全力を出せる自分を育てていきましょう。



三学期を迎えて

(始業式での発表 3学年代表)

「もうすぐ受検だ。」三年生は、これから受検に向けて励んでいます。共に励んでいきましょう。

そんな中での最終学期、私は二つの志をもっています。

一つは、常に向上心を持つこと。受験勉強もそうですが、自分の中でいつも何か目標を設定し、努力することです。世界には、まだまだ私の知らない知識が、考え方をひしめています。日々新しいことであふれています。人生は毎日が冒険だ、と私は思います。考えることをやめたら、旅路はそこで止まってしまう。過去の私は、何かに失敗したとき、仕方がなかったのだと諦め、自分で自分の限界をつくっていました。しかし、それは違います。今学期は受検をはじめ、様々なところで自分の力が試されます。だから、何事も前向きに挑戦したい。今日の自分を見つめ直し、課題を見つけ、もっとこうしてみよう、と明日の目標に向けて励む。不屈の日を灯し、向上心を持って、一日一日歩んでいきたいと思います。

もう一つは、感謝の心を忘れないことです。実は中学に入学した当時の私は、自分に自信がありませんでした。周囲と上手く関わらず、毎日が辛く苦しかったのです。けれど、私は変わることができました。なぜなら、毎朝挨拶をしてくれる友達が、明るく話しかけてくれる後輩が、温かく見守ってくださる先生方が、側にいてくれたからです。私にとってここで出会った人々は、かけがえのない財産です。何よりの宝物です。私は、救っていただいた。今度は、私の番です。できることは多くありませんが、感謝の気持ちを忘れずに過ごそうと思います。

終わりに、今まで支えてくださった先生方、大好きな仲間たち、本当にありがとうございました。そして、最終学期もよろしくお願ひします。共につくりましょう、すばらしい思い出を。共に築きましょう、すばらしい学校生活を。共に行きましょう、すばらしい未来へと！

☆これからのお予定【1月24日(月)～2月4日(金)】

日	曜日	朝	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事など	下校
24	月	読書	1	2	3	4	5	総		16:35
25	火	読書	6	7	8	9	10		学年学級PTA	15:35
26	水	読書	道	12	13	14	15			15:35
27	木	読書	5	16	18	19	総			15:35
28	金	読書	20	21	22	23	24	25		16:35
29	土									
30	日									
31	月	読書	1	2	3	4	5	S学	後期生徒会②	15:35
2/1	火	読書	6	7	8	10	11		前期選抜志願受付(～2/3)	15:35
2	水	読書	道	12	13	14	15			15:35
3	木	読書	16	17	18	19	総	総	上田西校一般入試	16:35
4	金	読書	20	21	22	23	24	25	佐久長聖高一般入試	16:35

☆保護者の皆さまへ☆

- ・願書等の準備、ありがとうございます。先日学校からのお便りでもお知らせしましたが、25日の授業参観(授業公開)は中止となり、最後の学年学級PTAのみ行われます。(15:40～16:20) 外出をおすすめするのが心苦しいような毎日です。お待ちしていますが、無理はなさらぬように。進路の連絡のプリントが学年PTAで配布されますので、欠席の場合も必ずご確認ください。よろしくお願ひいたします。
- ・2/8(火)は公立前期選抜のため、3学年は給食がありません。お弁当の用意をお願いします。
- ・先日お知らせを配布した第9回信学会テストですが、現状を踏まえ自宅受験となりました。つきましては中学校を通じての団体申し込みは中止となります。自宅での受験を希望する人は①窓口申し込みか②インターネットでの申し込みとなります。詳しくは24日(月)にお知らせを配布します。

面接練習の中で…

それ、本番でも、するつもりですか？ 面接はたった10分間。あなたの良さをわかってもらうために、小学生みたいな話し方はやめませんか？

- 「なので」は、小学校低学年の、まだ接続詞が使えない頃の話し言葉。作文でも面接でもこれを使ったときに「うわー子供っぽい」と思われます。
- 「お願いしまぁす」「部活でえす」語尾を上げたり伸ばしたりするのも幼く聞こえます。
- 自分の両親を「お父さん」「お母さん」。これは「父」「母」というのが正しい敬語です。
- 「頑張ってきたことは部活？です」なぜそこで自分に問いかける。自信がなくても「え？」なんて面接中に言わない。首をかしげない。「可愛いは正義」なんていうけれど面接ではただのマイナスポイントです。
- 面接は「受け答えができるばOK」というものではありません。
姿勢や、声の大きさからあなたの積極性を採点します。
言葉遣いからあなたの社会性を採点します。
語る内容や選んだ話題から、あなたの人柄を採点します。
「何が何でも、この学校に入学したい！」「この高校で頑張りたい！」そんな気持ちを伝えてください。あと2週間あります。できる努力を全部してほしいと願っています。